

E-MAP (Environmental Mindset Archives Project)

『環境問題の原点に触れる!』



石田紀郎 先生に訊く

プロフィール

1940年滋賀県生まれ。
63年京都大学農学部卒業。
京都大学農学部助手、同助教授、
京都大学大学院アジア・アフリ
カ地域研究研究科教授、
京都学園大学バイオ環境学部教
授を歴任。
現在、NPO法人「市民環境研
究所」代表理事。

日程

1月20日 土
15:00~17:30

/開場14:30

参加
無料

定員40名

※当日の様子はビデオ撮影し後日
公開しますのでご了承ください。

会場 京都大学本部構内国際交流セミナーハウス

※同会場で交流会 (17:30 ~ 19:30) を開催します。
会費：一般3000円、学生1000円

会場

◇申込お問合せ◇

おいしい水研究会 E-MAP 事務局
e-map@mizuken.org (担当: 藤井)



参加申込締切

2018年1月12日 (金) まで

■石田先生は、環境・農薬問題を中心に、市民運動などで幅広く活躍。1960年代から琵琶湖の農薬汚染を皮切りに、全国各地の公害の現場に足を運び化学物質等を分析してきた。特に、省農薬ミカン園をフィールドにした京大農薬ゼミの実践・研究活動は40年にも及んでいる。また、1990年からアラブ海の水問題を研究するため、カザフスタンへ毎年渡航している。2011年の福島原発事故以降、東電の刑事責任を問う「福島原発告訴団」



関西支部を立ち上げるとともに、避難者の支援等にも取り組んでいる。2017年、喜寿を迎えられた。

■おいしい水研究会（水研）は、1995年に設立された、若手から中堅の環境研究者・実務家を主体とするネットワークです。近年の水研は、実効性ある環境政策の形成に必要な環境活動の厚みを産み出すことを目標に、人材育成に注力しています。

E-MAPは、水研が提供する新しい形態の参加型ワークショップです。E-MAPでは、環境問題の最前線で活躍する講師の方々が、あなたを環境問題の原点に触れる旅に誘います。その原点に触れることで、あなたの視界は開けてくることでしょう。講師と共にあなたの旅の案内人を務めるのは、増原直樹（総合地球環境学研究所・プロジェクト研究員）です。



参加申込方法

「E-MAP 参加希望」とお書きの上、①参加者氏名（同伴者含む）、②連絡電話番号、③交流会の参加・不参加、④一般か学生かを明記の上、e-map@mizuken.org（担当：藤井）までメール下さい。

定員に達し次第締め切らせて頂きます。

※なお、当日スタッフも募集しております。
メールにてご連絡下さい。



Email QR

参加申込締切：2018年1月12日（金）まで